

平成27年

香川県観光客動態調査報告

平成28年7月

かがやくけん、かがわけん。
香川県

うどん県。
それだけ
じゃない。
香川県

《 目 次 》

1	香川県観光客動態調査実施要領	1
2	平成27年香川県観光客動態調査報告概要	2
3	県外観光客の動向	
(1)	県外観光客入込数の推移	3
(2)	交通機関別県外観光客入込数	4
(3)	交通機関別県外観光客入込数の推移	5
(4)	交通機関別県外観光客入込数の推移(詳細)	6
(5)	宿泊有無別県外観光客入込数	7
(6)	香川県内での観光消費金額(宿泊客、日帰り客別)	7
(7)	香川県内での費目別観光消費金額	8
(8)	香川県内での費目別観光消費金額(詳細)	8
(9)	1人当りの平均観光消費金額	8
4	主要観光地入込客数	
(1)	主要観光地入込客数の推移	9
(2)	主要観光地入込客数の推移(詳細)	10
(3)	主要観光地月別入込客数	11
(4)	主要観光地月別入込客数(詳細)	12
(参 考)		
	平成27年度観光客アンケート調査の概要	13

1. 調査の目的

平成27年（1月～12月）中に、県外から香川県を訪れた観光客入込数および直接消費額を推計し、今後の観光行政のための参考とする。

2. 調査対象期間

平成27年1月1日から平成27年12月31日まで

3. 調査内容

（1）県外観光客入込数

平成27年の交通機関（航空機、JR、フェリー）の下り便および高速道路の利用者数をもとに香川県内への県外観光客入込数を推計。

（2）宿泊有無別観光客入込数

県内（延べ・実）宿泊客数を観光庁の宿泊旅行統計調査結果をもとに算出。

（3）香川県内での観光消費金額

県内宿泊客数および「平成27年度観光客アンケート調査」（わがかがわ観光推進協議会実施）の結果から算出した、一人当たりの平均観光消費金額をもとに算出。

（4）主要観光地入込客数

各施設から報告のあった、県内主要観光地（栗林公園、屋島、琴平、小豆島）を訪れた観光客入込数（県外観光客+県内観光客）。

1. 県外観光客入込数

(1) 概要

平成27年の県外観光客入込数は9,203千人(対前年比1.6%増)となり、2年ぶりに増加し、3年連続で9百万人を超えました。これは、過去最大である瀬戸大橋が開通した昭和63年の1,035万人に次ぐ2番目の入込み数となっています。

増加の要因としては、前年が瀬戸内国際芸術祭2013の開催翌年であったことによる減少からの持ち直しに加え、円安を背景とした外国人旅行者の増加、9月に大型連休があったことなどにより、前年を上回る結果になったと考えられます。

(2) 交通機関別内訳

県外からの観光客入込数を交通機関別にみると、JR利用が1,318千人と対前年比3.3%の増加となったほか、船舶利用が588千人と対前年比1.6%増加し、航空機利用は257千人と対前年比7.3%の増加、高速バス等を含む自動車利用が7,040千人で対前年比1.1%の増加となりました。

2. 県外観光客の動向

(1) 宿泊有無別観光客入込数

宿泊を伴う県外観光客入込数は2,736千人で対前年比20.5%の増加となり、日帰り県外観光客入込数は6,467千人と対前年比4.8%の減少となりました。

(2) 香川県内での消費金額

県外観光客入込による経済効果については、わがかがわ観光推進協議会が実施した「平成27年度観光客アンケート調査」によるデータに基づき試算した結果、宿泊観光客の観光消費額は728.7億円、日帰り観光客の観光消費額は477.5億円、合計で1206.2億円程度と見込まれます。

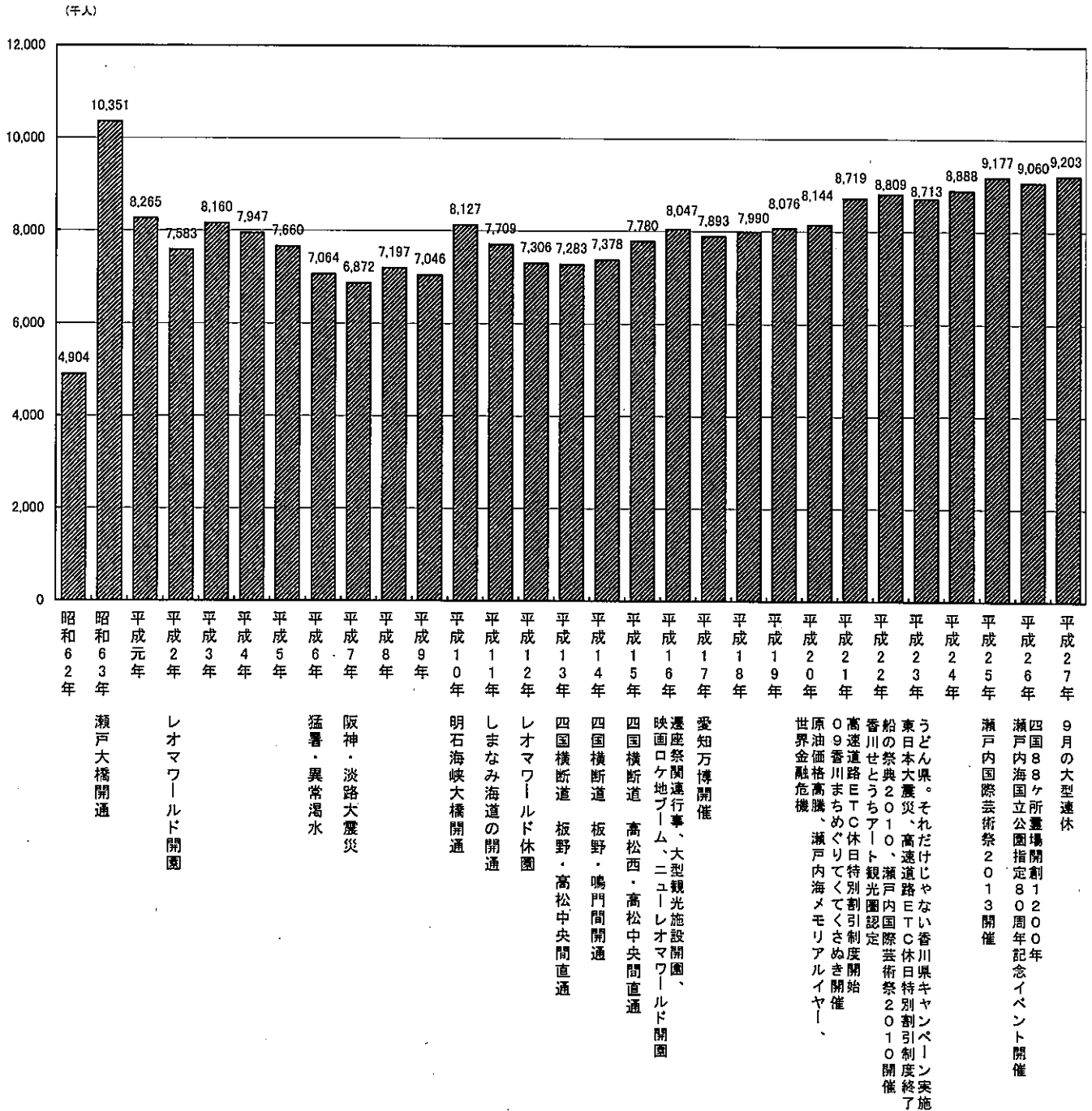
3. 主要観光地入込客数(県内客+県外客)

県内主要観光地(栗林公園、屋島、琴平、小豆島)への入込客数は、総計で4,527千人、対前年比10.1%の減少となりました。

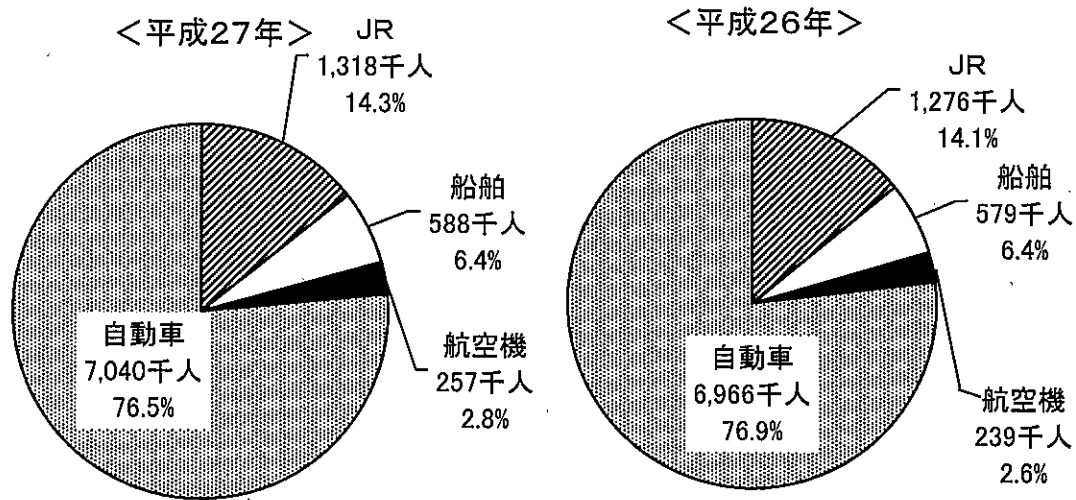
観光地別にみると、栗林公園が657千人で対前年比7.7%の増加、屋島が444千人で対前年比6.3%の減少、琴平は2,333千人で対前年比19.5%の減少、小豆島が1,093千人で対前年比3.8%の増加となりました。

- ・栗林公園…商工奨励館のリニューアルオープンや、同時期に行われた記念イベントの開催などにより、3年連続で60万人を超え、4年連続の増加となった。
- ・屋島…屋島88カ所霊場開創1200年の記念事業の実施によって参拝客が増加した前年からの反動により、6月以降は全ての月で前年を下回った。
- ・琴平…正月三が日に厳しい寒さと悪天候に見舞われたことをはじめ、奥書院の特別公開があった前年からの反動による減少などにより、瀬戸大橋開通以降最少の入込数となった。
- ・小豆島…前年が瀬戸内国際芸術祭2013の開催翌年であったことによる減少からの持ち直しに加え、インバウンド客の好調などにより、2年ぶりに入込数が増加した。

(1) 県外観光客入込数の推移



(2) 交通機関別県外観光客入込数



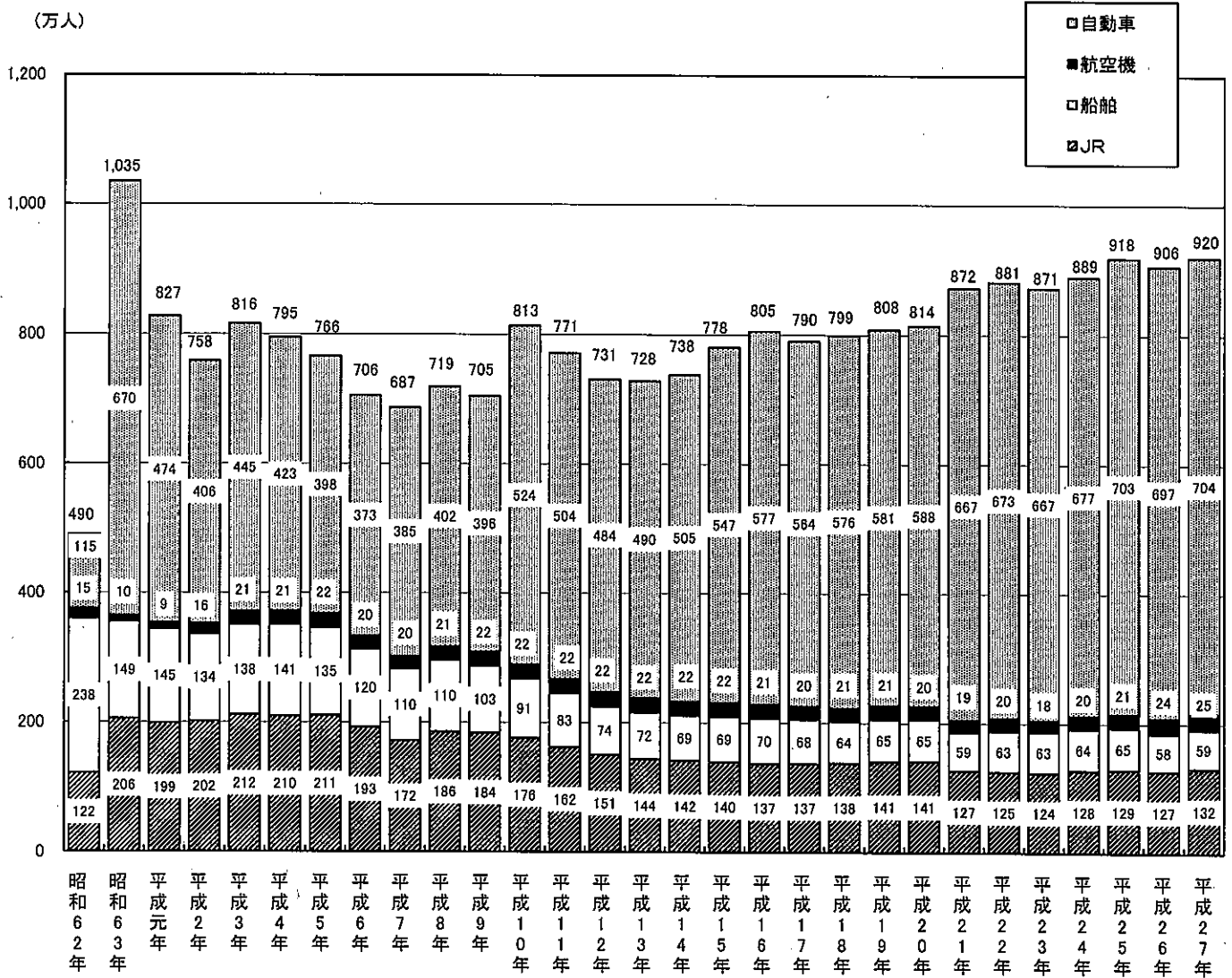
注：最下段は、合計を100とした割合（構成比）

(単位:千人)

交通機関		平成27年	平成26年	前年比(%)
J R	瀬戸大橋線	1,027	990	103.8%
	四国内より	291	286	101.6%
	小 計	1,318	1,276	103.3%
船 舶	香川本土(直島を含む)へ	87	90	97.6%
	小豆島へ	501	489	102.3%
	小 計	588	579	101.6%
航 空 機		257	239	107.3%
自 動 車	瀬戸中央自動車道	3,231	3,170	101.9%
	神戸淡路鳴門自動車道	1,986	1,939	102.5%
	西瀬戸自動車道	109	107	102.1%
	四国3県より	1,714	1,750	97.9%
	小 計	7,040	6,966	101.1%
合 計		9,203	9,060	101.6%

※対前年比は千人単位ではなく、人単位で計算した数値

(3) 交通機関別県外観光客入込数の推移



(4)交通機関別県外観光客入込数の推移(詳細)

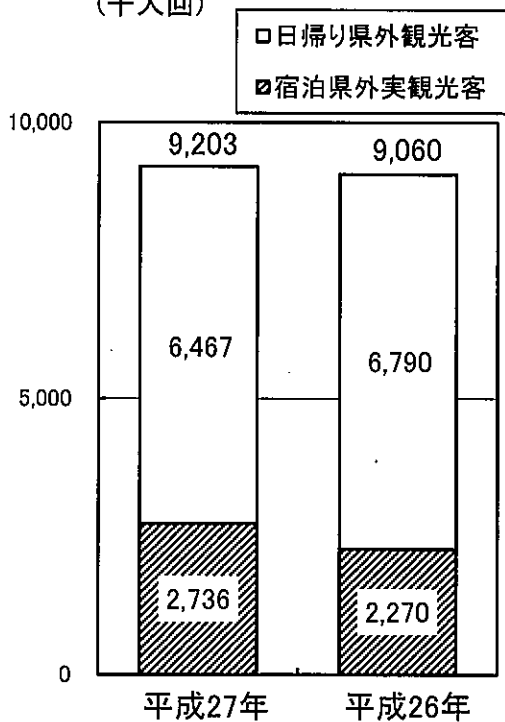
(単位:千人)

交通機関 年	J R	船 船		航 空 機	自 動 車				合 計
		香 川 本 土	小 豆 島 へ		自瀬 動戸 車中 道央	自鳴神 動戸 車淡 道門路	自西 動瀬 車道 道戸	よ四 国 3 り県	
昭和62年	1,226	1,432	944	150	-	-	-	1,152	4,904
昭和63年	2,057	756	738	97	5,052	-	-	1,651	10,351
平成元年	1,986	732	718	91	3,604	-	-	1,134	8,265
平成2年	2,016	664	679	160	3,110	-	-	954	7,583
平成3年	2,123	637	744	205	3,415	-	-	1,036	8,160
平成4年	2,101	628	778	214	3,171	-	-	1,055	7,947
平成5年	2,113	616	735	219	2,938	-	-	1,039	7,660
平成6年	1,933	519	680	200	2,764	-	-	968	7,064
平成7年	1,723	480	624	200	2,839	-	-	1,006	6,872
平成8年	1,865	453	643	210	2,958	-	-	1,068	7,197
平成9年	1,834	424	610	217	2,907	-	-	1,054	7,046
平成10年	1,764	304	601	221	2,870	1,307	-	1,060	8,127
平成11年	1,623	258	568	222	2,643	1,306	83	1,006	7,709
平成12年	1,507	238	498	224	2,442	1,348	91	958	7,306
平成13年	1,440	213	506	218	2,414	1,442	91	959	7,283
平成14年	1,424	155	534	215	2,355	1,561	101	1,033	7,378
平成15年	1,400	143	548	216	2,326	1,660	112	1,375	7,780
平成16年	1,371	148	548	209	2,402	1,706	120	1,543	8,047
平成17年	1,372	156	518	204	2,295	1,608	105	1,635	7,893
平成18年	1,383	147	495	208	2,313	1,669	138	1,637	7,990
平成19年	1,411	156	493	211	2,336	1,667	97	1,705	8,076
平成20年	1,409	139	506	207	2,386	1,705	96	1,696	8,144
平成21年	1,268	102	487	190	3,075	1,909	104	1,584	8,719
平成22年	1,246	133	498	197	3,176	1,955	109	1,495	8,809
平成23年	1,240	119	506	181	3,079	1,881	106	1,601	8,713
平成24年	1,277	106	538	200	3,063	1,906	109	1,689	8,888
平成25年	1,291	99	548	205	3,156	1,955	114	1,809	9,177
平成26年	1,276	90	489	239	3,170	1,939	107	1,750	9,060
平成27年	1,318	87	501	257	3,231	1,986	109	1,714	9,203
対前年比 (%)	103.3%	97.6%	102.3%	107.3%	101.9%	102.5%	102.1%	97.9%	101.6%

※対前年比は千人単位ではなく、人単位で計算した数値

(5) 宿泊有無別県外観光客入込数

① 県外観光入込客実人数
(千人回)



※人回＝観光入込客の1回の来訪を表す単位

② 県外宿泊・日帰り別観光客実人数
(* 県外宿泊観光客には外国人を含む。)

(単位:人回)

	宿泊観光客 (実人数)	日帰り観光客	総数
平成27年	2,736,210	6,466,845	9,203,055
平成26年	2,269,941	6,789,796	9,059,737

※平成27年実宿泊観光客 対前年比20.5%増

※平成27年日帰り観光客 対前年比4.8%減

③ 延べ宿泊観光客の状況

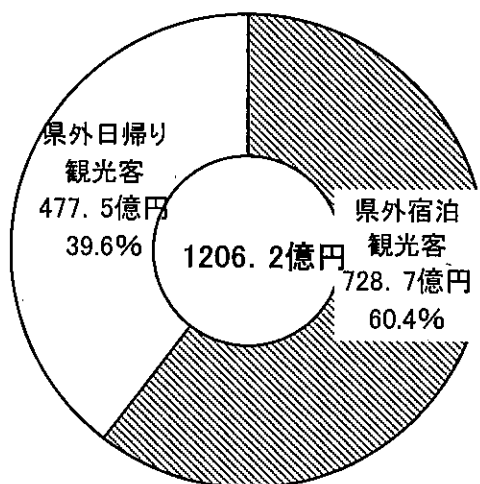
(単位:人泊)

	人数
平成27年	3,405,410
平成26年	2,842,280

※平成27年延べ宿泊観光客数 対前年比19.8%増

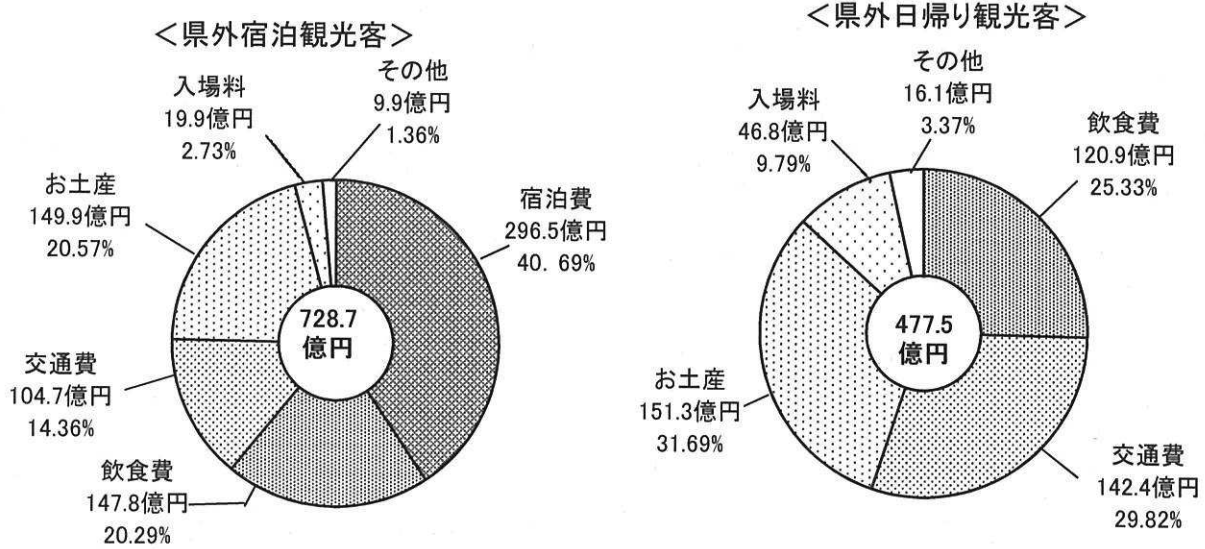
※平均宿泊日数 平成27年:1.24日 平成26年:1.25日

(6) 香川県内での観光消費金額(平成27年・宿泊客、日帰り客別)



区分	観光消費金額(単位:千円)	割合
県外宿泊観光客	72,870,745	60.4%
県外日帰り観光客	47,751,183	39.6%
消費額計	120,621,928	100.0%

(7) 香川県内での費目別観光消費金額(平成27年)

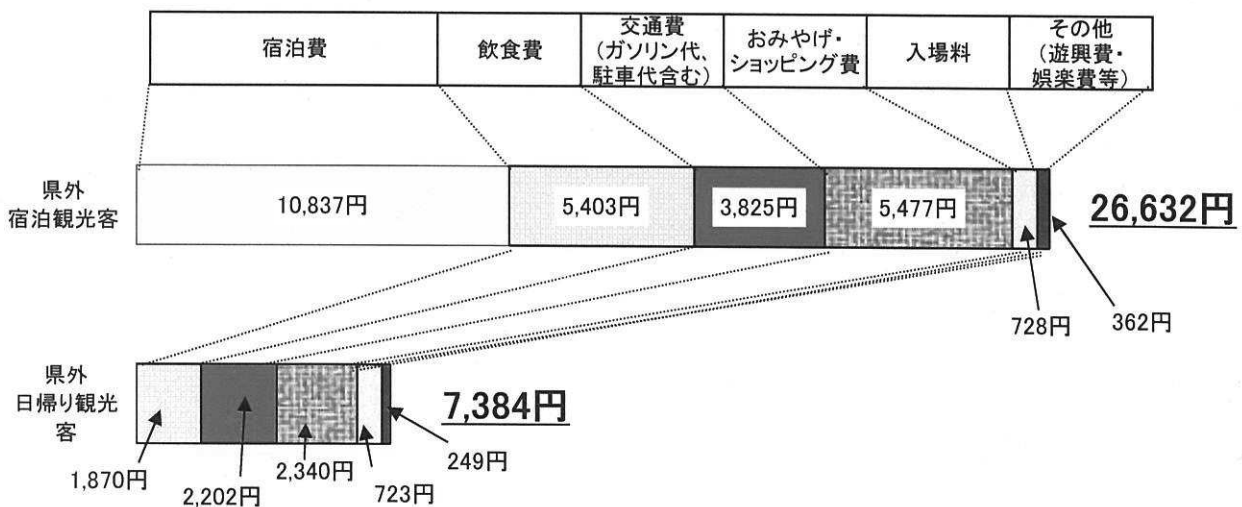


(8) 香川県内での費目別観光消費金額(平成27年・詳細)

(単位:千円)

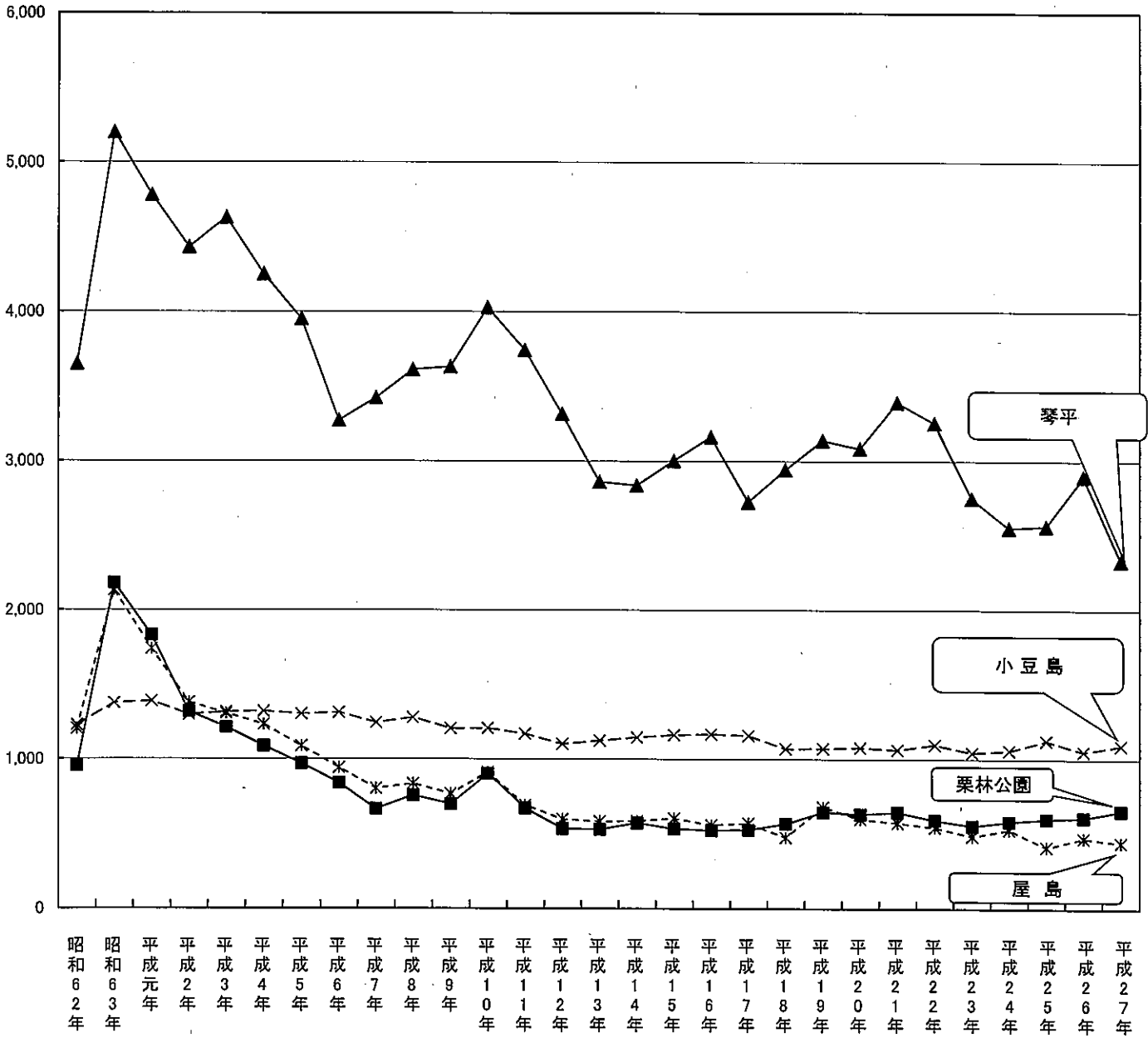
平成27年	宿泊費	飲食費	交通費 (ガソリン代、駐車代含む)	お土産・ ショッピング費	入場料	その他 (遊興費・ 娯楽費等)	合計
県外宿泊観光客	29,652,308	14,783,743	10,466,003	14,986,222	1,991,961	990,508	72,870,745
県外日帰り観光客	0	12,093,000	14,239,993	15,132,417	4,675,529	1,610,244	47,751,183
消費額計	29,652,308	26,876,743	24,705,996	30,118,639	6,667,490	2,600,752	120,621,928

(9) 1人当たりの平均観光消費金額(金額は平成27年度「観光客アンケート調査」結果による数値。)



(1) 主要観光地入込客数の推移

(千人)



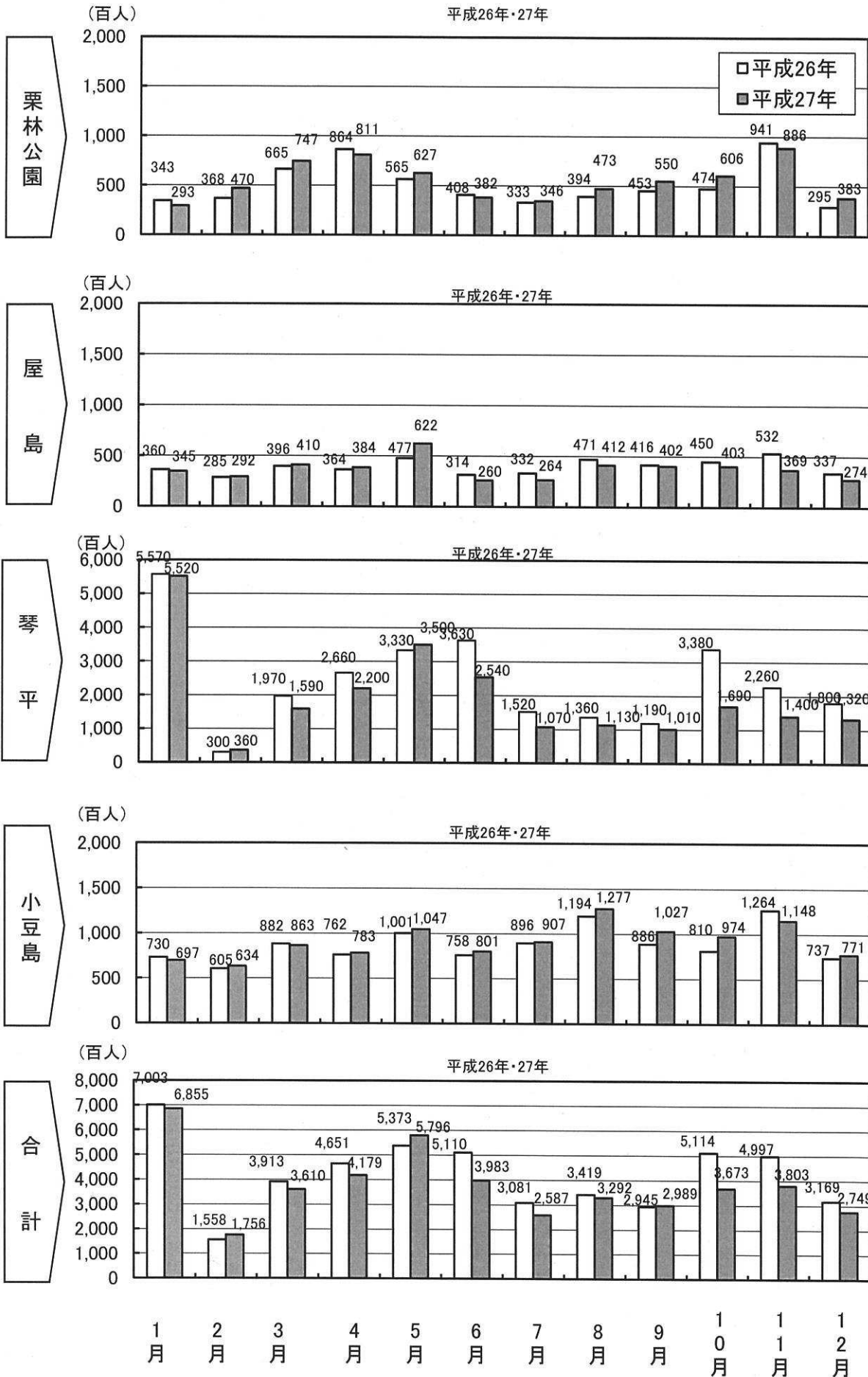
(2)主要観光地入込客数の推移(詳細)

(単位:千人)

観光地	栗林公園	屋島	琴平	小豆島	計
昭和62年	955	1,203	3,650	1,227	7,035
昭和63年	2,180	2,132	5,200	1,373	10,885
平成元年	1,828	1,737	4,780	1,386	9,731
平成2年	1,316	1,379	4,430	1,297	8,422
平成3年	1,211	1,304	4,628	1,315	8,458
平成4年	1,086	1,231	4,250	1,318	7,885
平成5年	969	1,087	3,950	1,300	7,306
平成6年	838	942	3,270	1,312	6,362
平成7年	665	802	3,420	1,244	6,131
平成8年	756	835	3,610	1,277	6,478
平成9年	697	767	3,630	1,204	6,298
平成10年	903	912	4,026	1,206	7,047
平成11年	671	690	3,740	1,168	6,269
平成12年	534	598	3,314	1,101	5,547
平成13年	530	583	2,860	1,124	5,097
平成14年	573	585	2,836	1,145	5,139
平成15年	533	603	3,002	1,161	5,299
平成16年	522	558	3,160	1,166	5,406
平成17年	527	571	2,724	1,158	4,980
平成18年	567	476	2,943	1,070	5,056
平成19年	645	679	3,137	1,073	5,534
平成20年	632	600	3,083	1,077	5,392
平成21年	646	574	3,393	1,064	5,677
平成22年	592	544	3,254	1,098	5,488
平成23年	555	485	2,749	1,044	4,833
平成24年	583	529	2,552	1,059	4,723
平成25年	601	413	2,564	1,126	4,704
平成26年	610	473	2,897	1,053	5,033
平成27年	657	444	2,333	1,093	4,527
対前年比 (%)	107.7%	93.7%	80.5%	103.8%	89.9%

※対前年比は千人単位ではなく、人単位で計算した数値(12頁を参照)。

(3) 主要観光地月別入込客数



(4) 主要観光地月別入込客数(詳細)

区分	栗林公園		屋島		琴平		小豆島		合計	
	人	対前年 同月比	人	対前年 同月比	人	対前年 同月比	人	対前年 同月比	人	対前年 同月比
1月	34,328		36,009		557,000		72,948		700,285	
	29,328	85.4%	34,493	95.8%	552,000	99.1%	69,692	95.5%	685,513	97.9%
2月	36,840		28,470		30,000		60,515		155,825	
	47,014	127.6%	29,201	102.6%	36,000	120.0%	63,393	104.8%	175,608	112.7%
3月	66,517		39,587		197,000		88,156		391,260	
	74,722	112.3%	40,998	103.6%	159,000	80.7%	86,242	97.8%	360,962	92.3%
4月	86,410		36,410		266,000		76,229		465,049	
	81,148	93.9%	38,429	105.5%	220,000	82.7%	78,306	102.7%	417,883	89.9%
5月	56,507		47,676		333,000		100,096		537,279	
	62,666	110.9%	62,200	130.5%	350,000	105.1%	104,715	104.6%	579,581	107.9%
6月	40,822		31,413		363,000		75,790		511,025	
	38,242	93.7%	25,965	82.7%	254,000	70.0%	80,130	105.7%	398,337	77.9%
7月	33,316		33,203		152,000		89,616		308,135	
	34,581	103.8%	26,460	79.7%	107,000	70.4%	90,701	101.2%	258,742	84.0%
8月	39,402		47,069		136,000		119,405		341,876	
	47,281	120.0%	41,165	87.5%	113,000	83.1%	127,735	107.0%	329,181	96.3%
9月	45,289		41,620		119,000		88,583		294,492	
	55,027	121.5%	40,217	96.6%	101,000	84.9%	102,696	115.9%	298,940	101.5%
10月	47,446		44,991		338,000		80,996		511,433	
	60,547	127.6%	40,292	89.6%	169,000	50.0%	97,442	120.3%	367,281	71.8%
11月	94,114		53,246		226,000		126,386		499,746	
	88,588	94.1%	36,878	69.3%	140,000	61.9%	114,801	90.8%	380,267	76.1%
12月	29,450		33,676		180,000		73,745		316,871	
	38,325	130.1%	27,439	81.5%	132,000	73.3%	77,131	104.6%	274,895	86.8%
累計	610,441		473,370		2,897,000		1,052,465		5,033,276	
	657,469	107.7%	443,737	93.7%	2,333,000	80.5%	1,092,984	103.8%	4,527,190	89.9%

上段: 平成26年 入込客数

下段: 平成27年 入込客数

(参考) 平成27年度観光客アンケート調査 (わがかわ観光推進協議会実施) の概要

○調査方法	調査員による対面聞き取り調査		
○調査対象	香川県内主要観光地(10箇所)の来訪者	16歳以上の男女個人	
○調査実施日	平成27年6月14日(日)	1041	(403) サンプル
	8月9日(日)	1,009	(381) サンプル
	11月15日(日)	1,104	(535) サンプル
	平成28年1月31日(日)	937	サンプル
○調査サンプル数「()内は観光実態調査」	計	4,091	(1,319) サンプル

調査結果の概要

1. 観光客のプロフィール・観光実態(観光地点パラメータ調査)

(1) 性別・年齢・職業

- ・「男性」46.3%、「女性」53.7%
- ・年齢構成は順に「30歳代」(20.3%)、「40歳代」(18.9%)、「60歳代」(17.6%)
- ・全観光客に占める割合は、次のとおり。
男性は「30歳代」(9.6%)が最も多く、次いで「60歳代」(8.9%)、「40歳代」(8.5%)。
女性は「30歳代」(10.7%)が最も多く、次いで「40歳代」(10.4%)、「20歳代」(9.9%)。

(2) 居住地

- ・「香川県外」が75.1%、「県内」24.9%。
- ・居住地内訳は、「近畿」(29.0%)、「山陽」(24.1%)、「四国3県」(23.6%)、「関東」(10.0%)、「東海」(5.6%)、「九州・沖縄」(3.7%)と続く。

(3) 香川県への観光日程

- ・「日帰り」(55.9%)、「1泊2日」(33.0%)となり、県内での「宿泊計」は41.0%。
- ・県内平均宿泊数は前回調査(1.38泊)と比べ若干増加し、1.43泊。
- ・利用宿泊施設は、「ホテル」(64.1%)、「旅館」(19.6%)、「実家や知人宅」(11.1%)。

(4) 旅行同伴人数

- ・「2人」(38.6%)が最も多く、「3人」(16.3%)、「4人」(15.5%)と続く。
- ・平均は4.94人。

(5) 香川県への訪問回数(県外観光客)

- ・「4回目以上」(51.0%)が最も多く、「1回目」(23.5%)、「2回目」(15.0%)と続く。

(6) 立寄り観光地と利用交通機関

- ・立寄り観光地点数は、「1地点」(64.2%)、「2地点」(18.7%)、「3地点」(9.5%)と続き、平均立ち寄り地点数は1.63地点。
- ・県内立ち寄り観光地点のトップ3は、「栗林公園」(4.3%)、「二十四の瞳映画村」(4.1%)、「金刀比羅宮」(4.0%)。
- ・利用交通機関は、「自家用車、社用・公用車」が72.0%と圧倒的に高く、他は10%を下回る。

(7) 香川県内での1人あたりの平均消費金額

- ・県外宿泊観光客平均消費額 26,632円 (昨年比-779円)
(宿泊費10,837、飲食費5,403、交通費3,825、土産代5,477、入場料728、その他362)
- ・県外日帰り観光客平均消費額 7,384円 (昨年比+1,030円)
(飲食費1,870、交通費2,202、土産代2,340、入場料723、その他249)
- ・バック観光客 41,739円 (昨年比+1,358円)

2. 香川県観光の動機（観光実態調査）

(1) 香川県選択理由

- ・「讃岐うどんを食べるため」(36.8%)、「金刀比羅宮などの歴史的な社寺・仏閣を見るため」(27.5%)、「豊かな自然」(24.2%)、「名所に行くため」(19.2%)と続く。

(2) 観光に際して参考にした情報媒体

- ・「インターネット」(26.4%)、「過去の旅行経験」(20.1%)、「クチコミ(友人・知人の話)」(19.4%)、「旅行雑誌や情報誌」(17.0%)と続く。

(3) 讃岐うどんの飲食状況

- ・72.7%が讃岐うどんを食べており、昨年調査と比べて1.3%増加している。
- ・飲食したうどん店数の平均は1.41店。

(4) うどん以外の食べ物

- ・「骨付き鳥」が最も多く(23.6%)、次いで「地魚などの海産物料理」(17.6%)、「しょうゆ豆」(13.8%)が続く。

3. 香川県を観光しての印象（観光実態調査）

(1) 満足度

- ・「大変満足した」(11.2%)、「満足した」(54.7%)を合計した満足度は65.9%

(2) 良かった点

- ・「自然・景色がよい」(25.3%)、「よい、素晴らしい、満足」(8.2%)。

(3) 良くなかった点

- ・「手入れ不足、汚い」(8.9%)、「活気がない、さびれている」(7.8%)など。

(4) 香川県への再来訪意向

- ・「ぜひ来たい」(17.9%)、「来たい」(48.0%)を合計した再来訪意向は65.9%。

(5) 香川県観光の魅力

- ・「讃岐うどん」(35.6%)、「豊かな自然」(30.2%)、「歴史的な社寺仏閣」(26.7%)、「名所」(20.1%)、「レジャー施設」(11.3%)など。

(6) 香川県観光への期待や要望

- ・交通インフラに対する意見が最も多い。
- ・次いで、情報発信、施設の充実、観光地の管理、食事・土産物、への意見が続く。